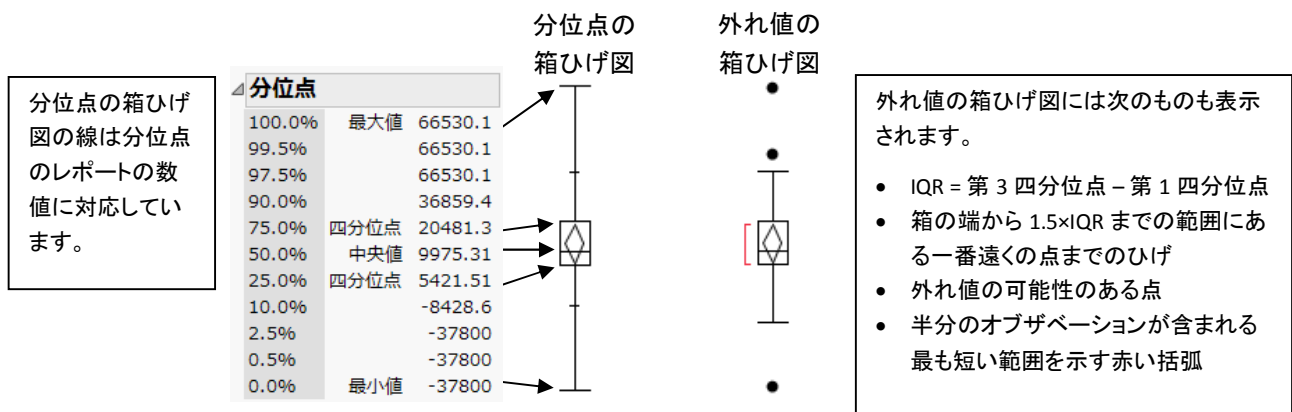
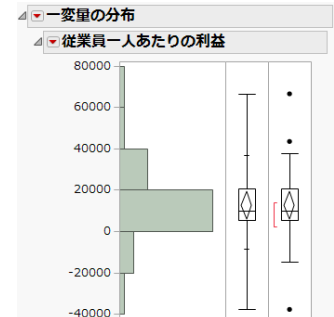


# 箱ひげ図

箱ひげ図は連続尺度の変数の分布を表すものです。分布を比較するのに役立ちます。

## 箱ひげ図 - 一変量

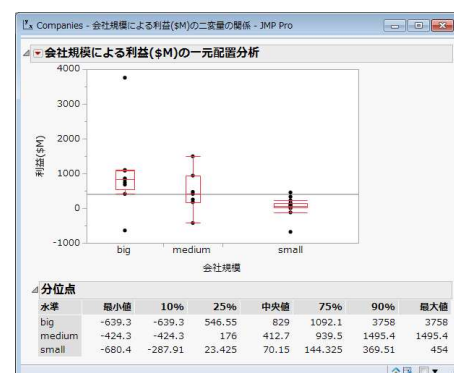
1. JMP®データテーブルを開き、**分析 > 一変量の分布** を選択します。
2. **列の選択** のリストで 1 つまたは複数の連続尺度の列(青い三角のアイコンが表示されています)を選択し、**Y, 列** をクリックします。
3. **OK** をクリックします。外れ値の箱ひげ図がデフォルトでヒストグラムの隣に(横向きのレイアウトの場合はヒストグラムの上に)表示されます。分位点の箱ひげ図を表示する場合、変数名の横の赤い三角からオプションを選択します。



## 箱ひげ図 - 二変量

1. **分析 > 二変量の関係** を選択します。
2. **列の選択** リストで 1 つの連続尺度の変数を選択し、**Y, 目的変数** をクリックします。
3. 1 つのカテゴリカル変数(赤か緑の棒グラフのアイコン)を選択し、**X, 説明変数** をクリックします。
4. **OK** をクリックすると、一元配置分析のウィンドウが表示されます。
5. **赤い三角** をクリックし、**表示オプション > 箱ひげ図** を選択します。または、**分位点** を選択すると、箱ひげ図と分位点のレポートが一度に表示されます(右下図)。

例: Companies.jmp (ヘルプ > サンプルデータ)



注意: 一変量および二変量の箱ひげ図は、**グラフ > グラフビルダー** でも作成できます。箱ひげ図の詳細については、**基本的な統計分析(ヘルプ > ドキュメンテーション以下)** を参照してください。